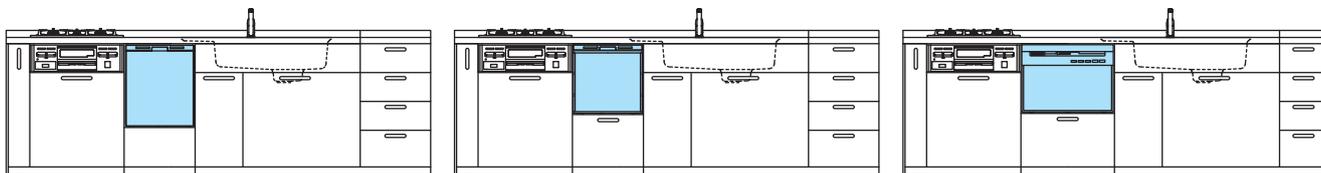


# 1 見積もり、下見時の確認ポイント（抜粋版）

見積もり作成および下見の際は、以下の内容を正確に確認することが必要です。各条件を正しく確認して、正確な見積もりを作成してください。

後付け適合機種（設置空間寸法によっては後付けできない場合もあります）



## ディープタイプ

- NP-45MC6T（奥行60cm対応）
- NP-45MD8S
- NP-45VD7S
- NP-45RD7S/K

## ミドルタイプ

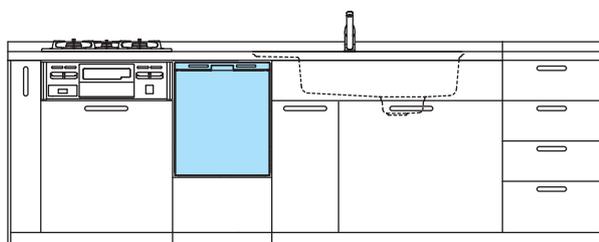
- NP-45MS8S
- NP-45VS7S
- NP-45RS7S/K

## 60cm ワイドタイプ

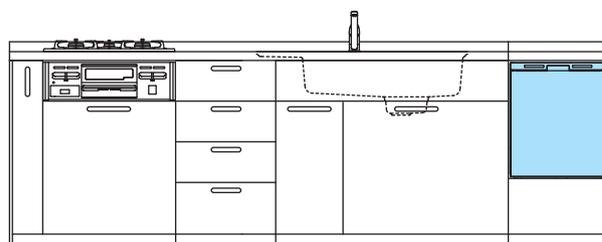
- NP-P60V1PSPS
- NP-P60V1PKPK

※ 品番に「W」がつく、ドア面材タイプは後付けには適しません。

食洗機本体設置場所 詳細は 142 ページを参照ください

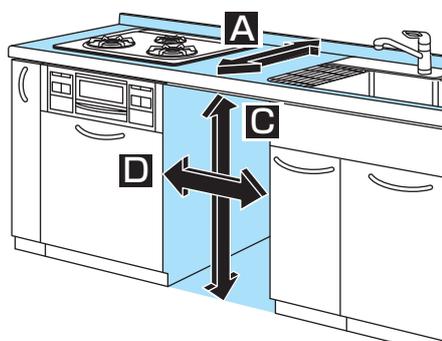


キッチン中央部設置

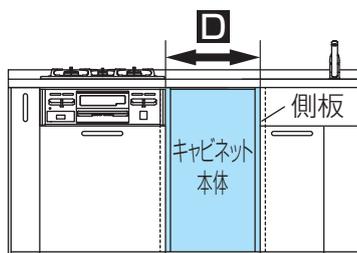
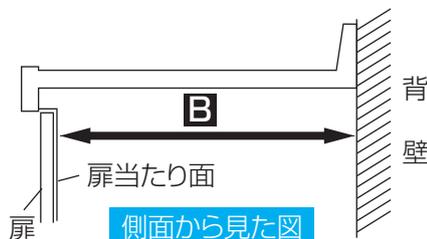


キッチン端部設置

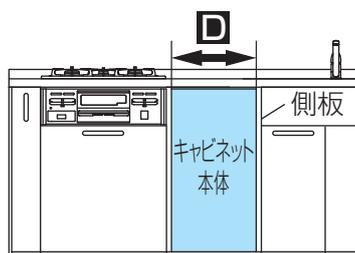
必要設置空間寸法 詳細は 145 ~ 148、152 ページを参照ください



- A** ワークトップ奥行  
基準：65cm以上（NP-45MC6Tは60cm以上）
- B** キッチン扉内奥行  
基準：60cm以上
- C** キッチン高さ  
基準：75cm ~ 85cm以上
- D** キャビネット本体の幅  
ディープタイプを設置する場合  
基準：45cm以上  
ミドルタイプを設置する場合  
基準：41.5cm以上  
60cm ワイドタイプを設置する場合  
基準：60cm以上



独立タイプ



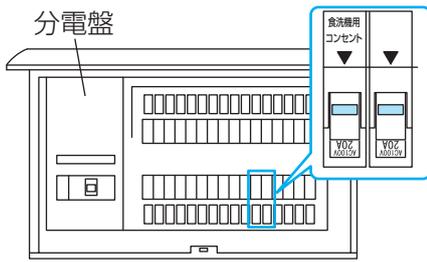
一体タイプ

● キャビネット本体を撤去できるか確認してください。

キャビネット本体が撤去できる独立タイプであることを確認してください。一体タイプの場合、設置できる機種や設置パターンが限られます。

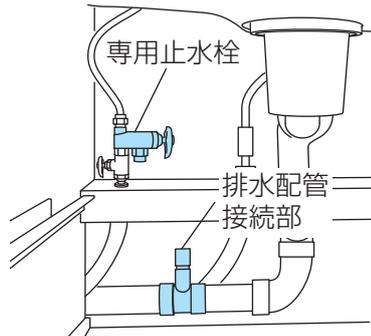
# カウンター下設置パターン

## 電源、給排水についての確認 詳細は 151 ページを参照ください



ブレーカー、コンセントの確認

分電盤に食洗機専用のブレーカーがあるか確認します。専用ブレーカーがある場合は、食洗機を設置するキッチンの奥に専用コンセントがあるか確認します。



給・排水配管の確認

食洗機を設置するキッチンの奥に、食洗機の給・排水配管の接続部があるか確認します。

## 必要部材の確認 詳細は 154 ~ 156 ページを参照ください

部材	希望小売価格(工事費、税抜)	要否判断
専用コンセント	市販品	キッチン奥に設置されていない場合は必要です
専用ブレーカー	市販品	分電盤に設置されていない場合は必要です
アングル型止水栓	市販品	キッチン下の給水管に設置されていない場合は必要です
SUS フレキ管、ビニール管等	市販品	キッチンの状態に合わせて適量を準備ください
N-KH1	6,000円	食洗機本体の排水管を延長する場合に必要です
N-KH3	7,000円	食洗機本体の排水管を直接排水トラップに接続する場合に必要です
N-PC450S	35,000円	ミドルタイプをカウンター下に設置する際に必要です ※キャビネット幅回は45cm以上必要です
N-PC450K	30,000円	
N-PC600S	45,000円	60cm ワイドタイプをカウンター下に設置する際に必要です
N-PC600K	40,000円	
ディープタイプ用金具	155ページ参照	同梱の脚ユニットを使用せず、ディープタイプ(NP-45MC6Tを除く)を設置する際に必要です

## 確認、下見内容のチェック

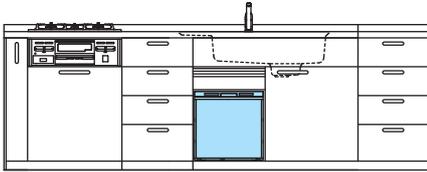
見積もり作成の前に、必要な部材や工事費を確実に把握してください。抜けや漏れがあると、見積もり金額の相違によるトラブルの原因となるおそれがあります。

<b>本体価格</b>	<b>+</b>	<b>部材価格</b>	<b>+</b>	<b>工事費用</b>	<b>+</b>	<b>追加費用</b>	<b>=</b>	<b>見積もり合計</b>
食洗機本体 に関わる費用		例 ・取付用部材 ・給水関係部材 ・排水関係部材 ・電源用部材		例 ・キャビネット解体費用 ・本体設置費用 ・給・排水工事費用 ・電源工事費用		例 ・搬入費用 ・加工費用 ・追加工事費用 ・追加部材費用		

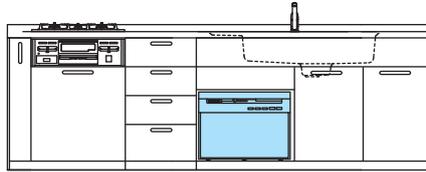
## 2 見積もり、下見時の確認ポイント（抜粋版）

見積もり作成および下見の際は、以下の内容を正確に確認することが必要です。  
各条件を正しく確認して、正確な見積もりを作成してください。

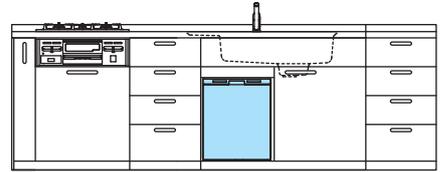
後付け適合機種（設置空間寸法によっては後付けできない場合もあります）



- ミドルタイプ
- NP-45MS8S
  - NP-45VS7S
  - NP-45RS7S/K



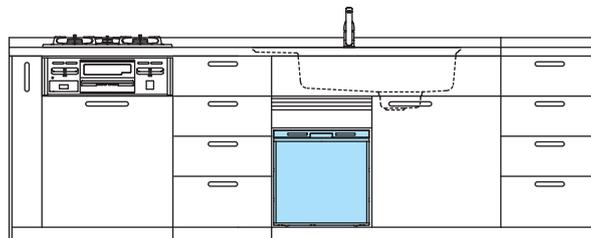
- 60cm ワイドタイプ
- NP-P60V1PSPS
  - NP-P60V1PKPK



- ディープタイプ
- NP-45MD8S
  - NP-45VD7S
  - NP-45RD7S/K

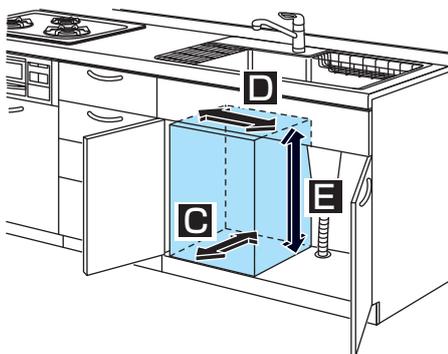
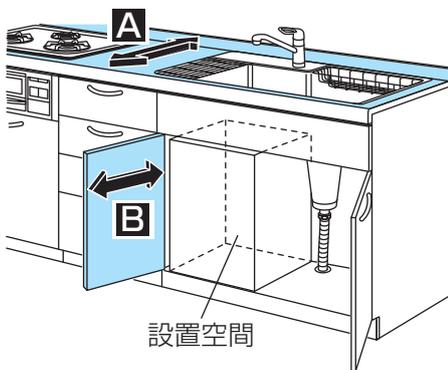
※ 品番に「W」がつく、ドア面材タイプおよび NP-45MC6T は後付けには適しません。

食洗機本体設置場所 詳細は 143 ページを参照ください



シンク下設置

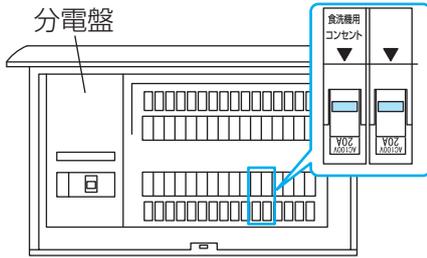
必要設置空間寸法 詳細は 149、153 ページを参照ください



- A** ワークトップ奥行  
基準：65cm以上の空間を確保
- B** キャビネット扉幅  
ミドルタイプ、ディープタイプを設置する場合  
基準：45cmであること  
60cm ワイドタイプを設置する場合  
基準：60cmであること
- C** シンク下奥行空間  
基準：60cm以上の空間を確保
- D** シンク下空間幅  
ミドルタイプ、ディープタイプを設置する場合  
基準：45cm以上の空間を確保  
60cm ワイドタイプを設置する場合  
基準：60cm以上の空間を確保
- E** シンク下扉奥高さ空間  
ミドルタイプ、60cm ワイドタイプを設置する場合  
基準：47cm以上の空間を確保  
ディープタイプを設置する場合  
基準：57cm以上の空間を確保

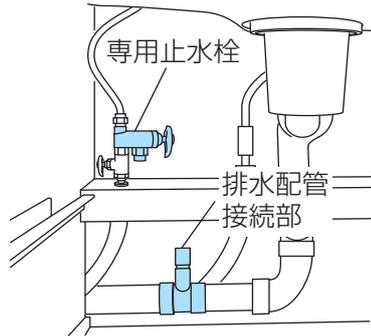
# シンク下設置パターン

## 電源、給排水についての確認 詳細は 151 ページを参照ください



### ブレーカー、コンセントの確認

分電盤に食洗機専用のブレーカーがあるか確認します。専用ブレーカーがある場合は、食洗機を設置するキッチンの奥に専用コンセントがあるか確認します。



### 給・排水配管の確認

食洗機を設置するキッチンの奥に、食洗機の給・排水配管の接続部があるか確認します。

## 必要部材の確認 詳細は 154 ~ 156 ページを参照ください

部材	希望小売価格(工事費、税抜)	要否判断
専用コンセント	市販品	キッチン奥に設置されていない場合は必要です
専用ブレーカー	市販品	分電盤に設置されていない場合は必要です
アングル型止水栓	市販品	キッチン下の給水管に設置されていない場合は必要です ※ N-KH450S/Kを使用する場合は不要です
SUS フレキ管、 ビニール管等	市販品	キッチンの状態に合わせて適量を準備ください
N-KH1	6,000円	食洗機本体の排水管を延長する場合に必要です
N-KH3	7,000円	食洗機本体の排水管を直接排水トラップに接続する場合に必要です ※ N-KH450S/Kを使用する場合は不要です
N-KH450S	25,000円	シンク下に食洗機を取り付ける際の部材をセットにしたものです
N-KH450K	20,000円	※後付けに必要です(60cm ワイドタイプには対応しません)
ディープタイプ用金具	155 ページ参照	ディープタイプを設置する際、N-KH450S/Kと同時に使用します

## 確認、下見内容のチェック

見積もり作成の前に、必要な部材や工事費を確実に把握してください。抜けや漏れがあると、見積もり金額の相違によるトラブルの原因となるおそれがあります。

<b>本体価格</b> 食洗機本体 に関わる費用	+	<b>部材価格</b> 例 ・取付用部材 ・給水関係部材 ・排水関係部材 ・電源用部材	+	<b>工事費用</b> 例 ・本体設置費用 ・給・排水工事費用 ・電源工事費用 ・キッチン加工費用	+	<b>追加費用</b> 例 ・搬入費用 ・加工費用 ・追加工事費用 ・追加部材費用	=	<b>見積もり合計</b>
--------------------------------	---	--	---	--	---	--	---	---------------